

2021年1月号
(通算130号)

☎553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティープラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6136-8126

ホームページは
こちら→



あけまして
おめでとうございます



摂 河 泉 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

N T T 労働組合 退職者の会 大阪支部協議会
発行責任者 中井 秀禮 編集責任者 池尻 貞男

謹 賀 新 年



—— 新型コロナウイルス感染拡大対策のお知らせ ——

事務局の運営を当面の間、縮小して業務遂行します。是非とも、ご協力をお願いいたします。

※尚、電話受付は、従来通り午前10時～午後3時とします。

雑 録 六 記

新年あけまして
おめでとうございます

二〇二〇年度の課題は、会員の皆さんにコロナ禍での「退職者の会の活動状況報告」「迅速な危機管理情報の共有化」をはかる対策が必要です。

コロナ禍でも「天災地変」は待つてくれません。危機管理の体制を日常的に備える体制が求められています。自分の命は、自分で守ることを常に意識して行動しましょう。しかし大阪府下は、医療機関が警告を行い、「三波への備え」を要求するも、吉村知事は、聞こえのいい「大阪モデル」「イソジンなどと」、更には、大阪コロナワクチンの完成と騒いだが結果は出てこない。大阪府、大阪市(当局)、今や自衛隊の応援要請へ。もともと住之江の病院も地域に必要と「存続」を訴えた故半田府会議員(組織内)と市民の声を無視し、一方的に「病院閉鎖」したが、「松井、吉村」維新は今になって、コロナ病院へ…。

医者、看護師も足りないという、市立十三病院(コロナ専門)では、耐え切れず大量の医療関係者の退任、おごりの結果だろう。医療関係者へ支援が叫ばれている中でも、数億円を使い住民投票その結果は、大阪市廃止反対、都構想NOと住民が答えを出しました。この投票に要した費用を医療関係に支援すればと思わなかったのか。自分のことしか考えない維新では市民が府民が路頭に迷うこと明確。私たちは、足場を固めて、着実に住民本位の政策が実行できる政党を押し立てて、コロナ禍だからこそ、市民、府民に寄り添って、変革を求め、頑張ります。

新春 =NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会=

コロナ禍では、日常からの「意思疎通」。
「迅速な行動」が「減災」への一助

NTT労働組合 退職者の会 大阪支部協議会 会長 中井 秀禮



2020年度指針

活動指針は、「①日和らず ②ぶれず ③流されず、そして④迎合せず」を活動の節々で生かしながら進むこととします。

坂田：明けましておめでとございます。二〇一九年度は新型コロナウイルスで活動がほとんど停滞しました。今年度に向けての考えを聞かせてください。

会長：明けましておめでとございます。昨年度は二月にダイヤモンドプリンセス号に始まり、政府の後追いながら四月に緊急事態宣言が出されました。それ以後多くの人は不要不急の外出を避け、巣ごもり状態になりました。支部協も中央協と連携しながら、会議も行事もサークル活動も自粛し、事務局も最低人員配置で乗り切りました。新年度もコロナの状況は変わらないと思いますが、政府が出しているガイドラインを守って、一、二年先を見据えて知恵を絞ってぜひとも支部協の行事を一つでも実現するように頑張っていきたい。

会員とのコミュニケーションを大切に！

坂田：今年度の重点取り組みに危機管理「お元氣コール」が提案されていますが、取り組みにあたっての考え方を聞かせてください。

会長：取り組みに当たって一番大事なことは、退職者の会と会員とのコミュニケーションを図って会員の信頼を得ることである。そのために危機管理「安否確認」「お元

氣コール」を実施する。

危機管理で必要なことは五〇人組を生かすことである。そのために再度五〇人組の再確認をしたい。ブロック委員それぞれが、五〇人の会員に電話をする。会員の五〇人より信頼を深めるように名簿を固定し毎回同じ人に電話をする。

名簿については電話をする時期が終了次第回収し情報管理を行うこととする。

会議の効率化と組織強化

坂田：同じく摂河泉クラブの活動も重点取り組みに入っていますが、摂河泉クラブPTの役割を教えてください。

会長：摂河泉クラブPTは支部協の行事の大綱を示す、一つの行動を実施するにあたって企画・立案し幹事会に提案をする、そのあと実施・点検し再度幹事会に報告をする。

摂河泉クラブPT・女性独自の平和行動PTを拡大幹事会に入れる



坂田事務局次長の

は、幹事会でも議論できるように、会議の効率化を図ることであり、一、二年先を見据えての組織強化の一環である。両PTの会員と幹事会メンバーは同等である。

総力を挙げて、石橋みちひろ議員
三選の二〇二二年へつなごう

坂田：今年は時期は分かりませんが、衆議院議員選挙が行われますが、二〇二二年度の参議院議員選挙との関りがあると思いますが、衆議院議員選挙の取り組みを聞かせてください。

会長：衆議院解散総選挙の対応については、第二六回参議院議員選挙の前哨戦と位置づけ、いついかなる時も対応できるようグループ連絡会と連携の上推薦する候補者の当選へ向け、組織の総力を挙げて取り組みます。

共に頑張りましょう！

坂田：最後に会員・ブロック委員・幹事会の皆様へのメッセージをお願いします。

会長：「健康・親睦・相互扶助」を基本に、会と会員のコミュニケーションを重視し、いきいきと楽しい活動を展開します。さらに「女性の参加・参画」を積極的に推進します。今年一年共に頑張ってください。

二〇二一年新春のあいさつ



NTT労働組合 関西総支部
執行委員長 **嶋本佳和**
情報労連 近畿地区協議会議長
NTT労働組合 大阪グループ連絡会会長
全電通近畿社会福祉事業団理事長

新年あけましておめでとうございます。退職者の会大阪支部協議会会員とご家族の皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。平素はNTT労組大阪グループ連絡会・関西総支部の諸活動に對しまして、中井会長をはじめ会員の皆さんのご理解・ご協力に心から感謝を申し上げます。

さて、関西総支部は結成以来七年が経過し、新たな運動にチャレンジしようとした矢先に新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けました。

初めてのパンデミックを経験して昨年四月～六月は、ほとんど取り組みができず、七月からようやくオンラインやリモートツールによる活動を少しずつ再開できるようになりました。

社会全体がコロナ禍の影響を受け、医療、経済が大きく後退しましたが、私たちは環境の変化に對応していかなければなりません。新型コロナウイルス発生当初、ニューノーマルスタイルとしてのWeb会議などは各組織に環境整備ができていなかったため、会議は持ち回り開催でした。しかし現在ほとんどの組織でWeb会議が対応可能となり、新しい会議スタイルが確立されました。ただ今後の課題として取り組みの実績を上げるに

はもう少し知恵出しが必要です。

今年もう一つの課題は政治であります。菅政権は安倍政権を継承しましたが憲法改正論は少し和らいだかに見えます。一方新型コロナウイルス第三波感染の対策に遅れをとったため、感染者が拡大し経済対策のGOTOキャンペーンと合わせて賛否両論の意見が交互しています。そのため日本社会は将来展望が持てない不安や怒りが出始め、国がその道筋を描き切れず後手後手の対応となっています。

今こそ政治を立て直すべく対応が必要です。第四九回衆議院議員選挙は解散時期を想定できませんが一月がなければオリンピック等終了後と言われています。既に京都六区「山井和則」をNTT労組の準組織内候補として推薦を決定しました。日本の明るい将来展望のためにご支援をお願い申し上げます。

また、今年七月開催予定の奈良市議会議員選挙はNTT労組が組織内候補として推薦決定した「樋口清二郎」が二期目に挑戦します。隣接します大阪でのご支援をお願い申し上げます。

結びに本年も引き続き、現・退一致における運動の推進をお願いし、退職者の会会員とご家族の皆さんにとって、二〇二一年が健康で幸多き一年になりますようにご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



NTT労働組合 関西総支部
副執行委員長 **辻 耕平**
NTT労働組合 大阪グループ連絡会 事務局長
(NTT労働組合 大阪支部協議会 副会長)

新年あけましておめでとうございます。退職者

の会会員、ご家族の皆さんにおかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃より、「現・退一致」の活動として、NTT労組・大阪グループ連絡会の取り組みに對して、ご理解・ご協力をいただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。

他の皆さんからのごあいさつのとおり、昨年は年頭から新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの生活様式をはじめ、労働組合の活動や各種取り組み、組合員の企業生活など、さまざまな変化への対応が求められる一年となりました。幸いにも関西圏で退職者の会会員から、感染が拡大したみたいないことは聞き及んでいませんが、現役組合員の中では、職場や懇親の場などで感染し療養された組合員もいらっしゃいます。あつてはなりません、いわれない誹謗中傷や偏見・差別などに対しては、組合員・家族を守る観点から、労働組合の立場で毅然と対応していきたいと考えます。

また、昨年は前・安倍首相が退陣し、新・菅内閣が発足しました。しかし、サクラ問題に象徴されるように、何か隠ぺい体質的な政権に對し、変化は見られないように感じます。一方、野党側は旧・立憲、旧・国民が合流・結集を図り、新・立憲民主党が誕生しました。こちらも地域によっては、しこりを残すなど、最大の塊になりきれない結果となりました。いつ解散となるのかわかりませんが、少なくとも今年中には衆議院議員選挙がやってきます。私たち応援団として、立憲民主党には国会論戦を通じた対立軸として期待するとともに、生活者・納税者・勤労者のための政策実現に向けた対応を要請するものであります。あわせて、私の立場で申し上げます、今年七月には奈良

市議会議員選挙がごさいいます。関西総支部組織内「ひぐち清二郎」予定候補への会員の皆さんの絶大なご支援をお願い申し上げます。

結びになりますが、今年も引き続き、退職者の会と「現・退一致」の取り組みを推進し、組合員・退職者の会会員・ご家族のための活動とすべく邁進していく所存です。会員皆さんにとって、幸多き年となるようご祈念申し上げ、新年のあいさつに代えさせていただきます。

情報通信政策、コロナ禍での新たな地方の在り方を議論



(NTT労組 組織内議員)
立憲民主党 参議院議員

吉川 さおり

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会の皆様、いつも温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

二〇二一年、新たな年を迎えました。昨年の総会はコロナ禍と重なり、先輩の皆様にお会いすることは叶いませんでしたが、皆様に対する感謝の気持ちを常に携えながら、日々国会活動に邁進しています。

新型コロナウイルス感染症対策はもちろん、社会保険制度、税制、外交など国政で取り組むべき課題は数多くあります。現政権は、携帯電話料金値下げなど個別政策を訴えがちですが、初当選から所属し続けている総務委員会では情報通信政策

をはじめ、コロナ禍での新たな地方の在り方などを議論していきたいと思っています。

今期は再び議院運営委員会筆頭理事を務めています。議院運営委員会は、本会議の議事日程を決め、院の運営すべてを決める委員会です。議運筆頭理事として各党や各省庁との調整に奔走する日が続きますが、その調整の中で、野党にもう少し議席があれば、と思うことが多くあります。国会でまっとうな議論を取り戻すため、議会に緊張感とバランスを取り戻すため、努力してまいります。これから先輩の皆様にご指導賜りながら、初心と感謝の気持ち、政治を志した原点を忘れず一杯活動を進めます。

寒い日が続きますが、先輩の皆様、どうかお身体にはくれぐれもお気を付けてください。次にお会いできる日を心から楽しみにしております。

年金・医療・介護そして、社会保障制度の再構築を三期目への目標



(NTT労組 組織内議員)
立憲民主党 参議院議員

石橋 みちひろ

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会の皆さま、新年明けましておめでとうございいます。本年もどうか宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症という新たな脅威との闘いに終始した一年となり、退職者の会の皆さまの日々の暮らしにも、大きな影

響のあった年であったと思います。そんな厳しい環境の中で、私の活動に対し、諸先輩方より引き続き温かい応援をいただきましたこと、本当に感謝の言葉しかありません。

私たちも、全力で新型コロナウイルス感染症への対応を続けて参りましたが、残念ながら、新しい年を迎えた今に至ってもなお、新型コロナウイルス感染症を克服できておらず、経済や雇用、国民生活への深刻な影響が続いています。現実問題として、安全かつ有効なコロナワクチンがそれを必要とする国民に届き、一定の社会的免疫を獲得するまでは、今のようないろんな状態が続いていくことを覚悟せざるを得ないのが現状です。その中でいかにして感染拡大を抑え込み、医療崩壊を防ぎ、企業や生産者の持続を支えて、雇用や暮らし、そして大切な命を守っていくか、まさに政治の役割と責任が問われています。私も、その役割と責任を担う立場にある者として、今年も全力でその対応にあたっていく覚悟です。

また、この度、NTT労組中央本部からのご要請を受け、一年半後に迫りました次期参議院議員選挙において、三期目の挑戦をさせていただく決意を致しました。まずは、来たるNTT労組中央委員会において組織的な判断を頂くこととなりますが、コロナ禍で顕在化した日本社会の脆弱性を克服するため、特に年金・医療・介護を含めた社会保障制度の再構築を図るためにも、私が一貫して訴えてきた「つながって、ささえあう社会」の実現をめざし、これまで以上の努力を傾注して参ります。引き続き、先輩方の温かいご指導をいただきますことをお願い申し上げます、二〇二一年の年初にあたってのご挨拶とさせていただきます！



(NTT労組 組織内議員)
奈良市議会議員
樋口 清二郎

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会の皆さま、新年あけましておめでとうございます。日頃からのご支援に感謝申し上げます。

依然、コロナの収束が見通せず、感染症対策の徹底など、様々な制約が続いています。一日も早く安心・安全に暮らせる日が戻ることを祈っております。一方で、コロナ対応に関しては、改めて政治の重要性を見直す時期となりました。コロナの検査体制充実や、病床数の確保拡大など、様々な支援については、政治の場で進められてきました。しかし、まだまだ必要な所に必要な支援が行き届いていない状況にあります。混沌とした時代だからこそ「まっとうな政治」の役割が必要です。振り返れば、私は約一〇年前に両親の病氣を通じて、政治はもっと身近にあるべきものとの想いで、NTTの会社員から政治の道を志しました。

初めて立候補した選挙は落選。二回目の選挙では、退職者の会の皆さまをはじめ多くの支援をいただいたことで当選を果たすことができました。「初心を忘れない」、少しでも「自分の想いを伝えたい」を旨に、この約四年間、週三回、最寄りの駅に立ち続けてまいりました。四年経っても、初めて立候補した時の想いと、少しも変わっていません。

一方で、この四年の間に、父親の要介護3認定を受け、改めて介護の大変さ、重要さも痛感いたしました。自分が経験したからこそ、分かる事、声をあげなければならぬ事が、まだまだ、あります。政治は私たちの暮らしをより良くするため

にあるはずです。そのためにも、七月におこなわれる奈良市議会議員選挙では、必ず勝利できるように努力を重ねて参ります。引き続き、皆さまのご支援をお願い申し上げます。皆さまにおかれましては、寒い日が続いておりますので、どうかお体にご留意ください。



(NTT労組 組織内議員)
立憲民主党 吹田市議会議員
にしおか 友和

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会の皆様、新年あけましておめでとうございます。旧年中は、大変温かいご支援、ご声援をいただき、本当にありがとうございました。

なんとといっても、旧年はこれまで誰も経験したことのない、外出を極力控えるという、新型コロナウイルスとの闘いに終始する一年だったのではないだろうか。皆様におかれましては、プロックごとの活動もままならず、サークル活動なども我慢を強いられる状況であったかと思えます。わたくし自身としまして、皆様とお会いができる機会がなく、本当に寂しく思っております。

そんな状況の中、二度目の大阪市廃止構想の住民投票が強行されました。一度、否決された事を、勝つまで何度でも行う、いわば「勝つまでジャンケン」と言われるありさま。分断と争いをまねく、維新政治の一〇年を否定する、私たちの大阪を守る戦いに二度目の勝利を勝ち取ったこと、先輩方々のご支援に心から感謝を申し上げます。今度は人類が一つになり、新型コロナウイルス

との闘いにも勝利し、これまで通りの生活を、いや、これまで以上に活発な支部協議会の活動ができますよう、ご祈念を申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。今年一年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

設立五〇周年を機に 経営基盤の強化を図る



全電通近畿社会福祉事業団
事務局長 高岡 順二

新年明けましておめでとうございます。

NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も愛のカンパの取り組みや牛乳パックの提供等のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年は法人が設立されてから節目の五〇周年を迎えます。これまでNTT労組をはじめとする様々な団体や個人の皆様方から多大なるご支援、ご協力をいただきながら、半世紀にわたり運営を続けて参りました。改めまして感謝申し上げますとともに、次の五〇年に向けて、発展、成長する組織であり続けるよう、また今後も安定した事業運営が続けられるよう努めて参る所存です。

しかしながら、社会福祉事業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いており、介護報酬改定や制度変更、更には新型コロナウイルスの影響もあり、当法人の財務状況も大変厳しくなっています。

これまで収支改善に向け、収益事業の開業や不採算事業の整理、社内制度の見直し等、様々な取り組みを実施して参りましたが、現時点では思うような成果を得られていません。一方、三人に一人が六五歳以上、五人に一人が七五歳以上となる「二〇二五年問題」も目前に控え、介護施設や病院の不足が懸念されています。

昨年のご挨拶でも少し触れましたが、こうした課題を解決すべく、皆様のご理解とご協力をいただきながら、「あいハート須磨」の建物増床計画に着手することと致しました。増床により財務体質の改善とサービス供給量の向上を図り、これまでに以上に地域の皆様に愛される施設をめざして参る所存です。

厳しい環境にありますが、法人設立当初の先輩方の思いを継承し、今後も安定的な事業運営ができるよう財務体質を強化するとともに、地域福祉の拠点として更なる福祉サービスの充実、発展の貢献に努めて参りたいと考えております。

これからも事業団の活動や取り組みにご理解いただき、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、二〇二一年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

支部代表者会議報告

コロナ禍であっても、対面活動を行うことは、組織運営での最重要課題であり、知恵と行動で会員とのコミュニケーションを大切に活動を進めると全国の支部協議会と意識を合わせました。

支部代表者会議については、ギリギリまで東京開催を準備するも、コロナ第3波の余波を受け、Web方式で2020年11月26日開催された。出席は、中井会長、有本副会長が出席し2020年度の活動具体化について意識を合わせました。

議長 本橋副会長

中央協の活動は制約されている
7月以降初めての会議（Web）
来春にもブロック会議（対面）計画

森嶋 会長

1. 支部代表者会議を対面で開催を模索したが、最終的に残念ながら対面を実現できなかったこと、コロナ禍での状況に免じて…御許し願いたい。

2. 組織運営について

組織運営は、会員との対面による行動が原点である。他方で、Webなど創意工夫をして可能な限り対面を求め、臨機応変に対処することも必要である。中央協は、1月後半からの各支部協への訪問は、検査をして「安全の証明」を担保して訪問したい。

コロナ禍での各組織は、組織運営等の維持するために、中央協として各支部協に第2弾の支援策を計画している。ぜひとも、組織強化に活かしていただきたい。

3. 政治関係

衆議院議員選挙は、組織内・準組織内を含め必勝の取り組み、取り分け、田嶋要（千葉1区）、岡本あき子（宮城）、準組織内 山ノ井和則（京都6区）をはじめ、13名全員当選を「現・退一致」の取り組みとして進めたい。是非、協力願いたい。石橋みちひろ参議院議員3期（2022年）への挑戦の決意（中央委員会決定）

柴田副委員長

1. 組織強化
2. NTTの事業動向：ドコモ等会社統合の動き
3. 国会の動向を見据えの準備の強化：石橋みちひろ参議院議員の3選へ

川辺事務局長からの提起があり、確認をしました。

1. 2020年度活動方針の具体化

①安心 信頼 生きがいあふれる21世紀 みんなとともにをシンボルフレーズとする。
②会員拡大100%を目指す。

③ 2021年は、東日本大震災から10年となる節目の年、被災者への支援の取り組みを絶やすことなく、被災状況を語り伝えることの大切さを再度確認し、巨大地震への備え「減災」の取り組みを「現・退一致」で連携して進めることが大切。

④ ゆとり 豊かさ 社会的公正に向けて、グループ連絡会と連携して活動を進める。

生活者、納税者の視点に立った政策の実現に向けて組織内議員、自治体議員を軸にして取り組みの強化を行う。

⑤ 平和 環境 社会貢献活動への積極的参加

⑥ 福祉共済活動（コロナ禍での加入状況・脱会状況の把握が大切）

京都支部協、福井県支部協、大阪支部協から今後の動向等意見提起を行い意思疎通を行いました。

2020年度の主要な日程

1. 第一回拡大支部代表者会議（11/26:Web方式）

中井会長 有本副会長

2. 2020年度地域別対話会 1/27:対面方式

弁天町ベイトワールホテル 近畿2府4県の支部代表者

3. 全国交流集会（見送り）

4. 2020年度ブロック会議 従来3月に開催していた会議を5月～6月に6ブロックに分けて開催予定

5. NTT労組全国大会 2021年7月6日～7日（基軸大会）

東日本大震災から10年の福島で開催

6. 情報労連全国大会 2021年7月8日～9日 同上福島

7. 日本退職者連合定期総会 2021年7月15日 連合会館

8. 日本退職者連合高齢者集会

2021年9月21日 新宿文化センター

9. 日本退職者連合地方代表者会議

2021年9月22日 ルポール麹町

10. 第23回全国総会

2021年9月29日 大阪市内のホテル開催予定

コロナ禍でも「会員との対面活動を重視」対策を工夫して！

大阪支部協議会2020年度の活動大綱決める

第2回拡大幹事会は、2020年11月30日(金) コンポ大阪 AI 道場においてコロナ禍であり、基本姿勢を守りながらの会議を進めました。

議長に益岡副会長を選出し、11月26日支部代表者会議(Web)開催。全国を8ブロックに分け、中央協「2020年度の活動方針の具体化」を確認を行いました。

初めに中井会長挨拶

- 第22回全国大会を書面方式で開催、全国47支部協から書面で報告され「満場一致」決定したこと。その具体的な活動の考え方について、東京開催の「支部代表者会議」での予定をコロナ禍であることからやむなくWeb方式としたこと。
- 大阪支部協議会としての2020年度活動計画の内、重点としている①摂河泉・クラブ、②女性独自の平和行動を柱とした活動に注視し、危機管理の体制は、会員との日常からの「意思疎通」と「迅速行動」が被災への一助となること、そのためにもブロック委員連絡網、ブロック委員緊急連絡網の整備が不可欠である。
- 都構想反対の取り組みが成果を上げた、大阪支部協もなにわブロックを中心に進めた、反対活動ボランティアに参画頂いた会員への感謝、今後の維新の動向を特に注視したい。

2020年度活動の基軸について確認をし、それぞれの活動に着手することとしました。

◎活動の指針

私たちは、2020年度の活動を「①日和らず、②ぶれず、③流されず、そして④迎合せず」を指針として、活動の節々に生かすこととします。

◎コロナ禍での行動原則は、

- 三密回避、うがい、手洗い、検温、マスク、ソーシャルデスタンス
- 会話を控え
- 少人数での会食など
- 距離対面 1メートル以上
側面(横) 2メートル以上 対面より飛沫が多い(横・横)以上基本にして、活動をします。

1. 摂河泉・クラブの進め方の基本

- 摂河泉・クラブの柱：
 - 教養・教育の基本理念を忘れず、100歳時代の知恵袋の醸成
 - コロナ禍であるが、ブロック委員および会員とのコミュニケーションを維持し、将来へ向けて着実に組織の維持・拡大を進める足場としての活動。

- 原則、年間の講座。
- 募集の在り方でブロック委員会または、会報誌での周知とする。

第3回拡大幹事会で具体化について確認後準備を行う予定。

2.2020年度平和行動

- 中央協からの要請については、別途扱う。(広島1名)

平和行動	月日	担当
北方領土の日府民大会	2月7日(日) 中之島公会堂	ブロック3名
沖縄ピースすてーじ	6月23日(水)～26日(土)	なにわ
広島ピースフォーラム	8月4日(水)～6日(金)	4ブロック+事務局
長崎平和フォーラム	8月7日(土)～9日(月)	なにわ
支部協議会 女性独自の平和行動	具体的活動を開始する 10名のメンバー	女性独自の 平和行動

3. 政治学習会

具体的、進め方については、別途提案する。

開催月日 講師、場所など含め昨年度：「都構想NO 大阪市廃止反対」黒田副事務局長(連合) PLP 会館 60名参加

4. 女性独自の平和行動(継続)

総会で今後の取り組みについて、活動凍結解除を確認したことから具体的取り組みを早期に進める。次期PT会議の日時を決めるなど。

5. ウォークラリーの活動

記録紙の配布(摂河泉OB3月号同封予定：記録は、5月1か月間)。5月ハイキングの準備及び実行の可否含め(5月会報誌掲載。)昨年：尼崎市バラ園計画(見送る)

6. 泊旅行

日帰りレク担当ブロック(昨年見送り)
河内ブロック担当
泉州ブロック担当
泊レク(昨年見送り)

7. 女性の会

女性の感性を高める活動、会員とのコミュニケーションの場として設定

8. 会員拡大

退職予定者加入の集い
2021年3月退職予定者への「退職者の会加入」促進活動の実施。
年度途中での退職予定者への退職者の会への加入促進活動を総支部(分会)連携して促進。

9. 会報誌編集

幹事会全員での編集体制
(コロナ禍で、巣ごもりの中、読まれる会報誌をめざす)
発行:11月 1月 3月 5月 7月 9月(総会議案)

10. 福祉ボランティア

情報労連・グループ連絡会と連携したボランティア活動の実施

11. グラウンドゴルフ

久宝寺緑地公園(陸上競技場)木曜開催(グラウンド整備後) 現在、トイレ以外の使用は禁止の状態である(来春要相談) プレイ 1時間ごとの休憩 30分などの条件ありチーム数を含め創意工夫をして開催を目指す。

12. 電通共済

加入組合員への支援、遺族者への加入促進(遺族共済制度の強み)

13. 会計

健全な財政運営を進める

14. 大阪グループ連絡会専門委員会

(現役と活動を共有)

社会福祉貢献 西協副会長
女性部門 石田幹事
レク担当 池尻事務局長

15. 連合関連

大阪退職者連合 中井副会長 池尻幹事 掛川幹事
大阪退職者連合(東大阪地協役) 西浦副会長 村上幹事

2020年度 年間計画表

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
◇政治関連						春闘決起集会	アピール21 会員申込	第92回 メーデー	拡大 ブロック 委員会			
◇摂河泉・ クラブPT		PT 委員会 11/13	PT 委員会						詳細検討中			
◇ウォークラリー			企画・立案	場所選定		参加者募集 会報誌記録 同封		5月ウォークラリー記録開始 6月末記録報告				
◇平和行動					北方領土 集会 2/5	支部協議会応募3月 参加者会議5月		沖縄 平和行動 6/22-25			広島8/4-6 長崎8/7-9 平和行動	
◇女性独自 平和行動PT			PT委員会		PT委員会			PT委員会			PT委員会	
◇女性の会					女性の会 委員会			折鶴作成		カルチャー スクール 開催		
◇イベントの 取り組み ○河内 ○泉州 ○泊レク			企画・立案	イベント 参加案内			第1回 イベント	泊レク	第2回 イベント			
◇福祉 ボランティア	愛の家 施設側で実施 ・草刈り ・運動会		愛の家 餅つき大会			愛の家 カンパ 募集		グル連 ボランティア 連絡会	情報労連 全国統一 環境行動	グル連 ボランティア 連絡会	愛ハート 須磨 夏祭り	
◇中央・支部協等 主な行事	第23回支部協定期総会10/9 近プロ高退会ハイキング中止 退職者交流会中止			1/27中央協 2府4県対話会 (大阪市内)	退職者の会 「加入の集い」			全国 交流集会 (伊東) 5/13~15			新規会員 懇親会	全国 定期総会 (大阪) 9/29
◇会報編集 (摂河泉OB)		年間 スケジュール		会報発行 イベント 参加案内		会報発行 参加案内 アピール21 摂河泉・クラブ ウォークラリー 愛の家カンパ募集		会報発行 イベント 参加案内		会報発行		会報発行 定期総会 議案書
◇各サークル				サークル 代表者 会議		大阪支部協 GG大会 久宝寺緑地公園 (八尾市)						

永年表彰10年を受賞して

北摂ブロック 藤直 数隆

NTT 現役の頃、組合活動に参加してこなかった私、今では多くの仲間に支えられてブロック委員として、様々な経験や体験をさせて頂いています。

最初の活動への参加は、「全国交流集会」へ参加で、当日大阪支部協議会の活動状況を報告する場があると聞き、不安でしたが「事前学習」を開いて頂き「関西ではどういった活動をしているのか」など、知識を頂き、一安心。その後は、支部協主催行事「摂河泉・クラブ（元いきいき講座）」など多くの行事、イベントが活発に展開されていることも知りました。これまでの活動で印象に残る「全国交流集会」では、全国各支部協が抱える「若い年代」の退職者の会への参加が少ない事実なども知り、大阪の現状も同じだと痛感しました。

2つ目は、平和四行動の内、「広島ピースフォーラム」「支部協独自の平和行動 in 友が島」への参加等、さまざまな出来事が走馬灯のように私の脳裏を掠めてゆきます。日常のブロック委員会活動を通じてより多くの出会い、そして「ふれあい」があり、様々な体験をさせて頂いたことが、退職後の人生に「元気」「楽しみ」を与えて頂きました。

今後とも、健康維持しながら活動を続けるための「原動力」として適度な運動が大事と思い、昨年から「グラウンドゴルフ」を始めました。まだまだ初心者ですが、友人、仲間との「ふれあい」を大切に日々充実した生活を送ると共にブロック委員会、グラウンドゴルフの文武両道を続けたいと思っています。



5年表彰を迎えて

北摂ブロック 竹村いさを

光陰矢の如し、NTTを65歳で卒業し、退職者の会のお世話になってから、はや10年、気が付いて見ればブロック委員（世話役）を10年間重ねることができた。きっかけは、前ブロック長の大串さんから呼びかけられ委員会を傍聴したのが始まりです。

イベント、サークル、たまの動員にいても数少なく、スローライフを楽しみながら、暇つぶしに丁度いいと軽い気持ちで引き受けたのが運のつき！委員になって1年目で会計を任せられ、総会の議長も経験した。動員は、平和行動、政治活動（選挙）、愛の家関連、その他と数多くあり、中央協の前会長の石原さんがよく言っていた「たかが退職者の会、されど退職者の会」の言葉の意味を自問自答しながら各種取り組みに係わってきた、その後参加した全国交流集会では、退職者の会の結成から今日までの歩み、「現・退一致」の運動の基本原則、そして何よりも全国の仲間と知り合えたことは、私の大きな財産であり、世話役としてやっていける自信を持つことができた。

今後の課題として会員の減少（団塊の世代から少子化への移行）会と会員とのコミュニケーション、危機管理、組織内議員の減少（一時期400名ともいわれる議員団が、しかし今は、政策議員を加えても80名程度、特に大阪府・市議会が「0」はさみしい限り）これら課題は沢山あるが、これからも退職者の会のモットー「明るく」「楽しく」「元気よく」でブロック委員を続けて行こうと思っている。

『詩吟サークル』

新年あけましておめでとうございます。

安心・平穏な1年でありますように願いたいものです。

支部結成は昭和63年（1998年）8月1日、大きな声を健康第一として、詩吟サークルを発足し32年目となります。

令和元年12月末の会員数は12名です（休会者1名含む）。

担当師範：上田 収、準師範：森川伊津美、準師範：大橋善一、会計担当：益岡 勝、六段：武田泰子、五段：金木昂一郎と他6名です。

毎年2月に吟道大会が開催されますが、今年も新型コロナウイルス感染拡大対策（手洗い・うがい・マスク着用）をし2月23日（日）開催、無事終了することができました。3月からは外出の自粛、3密回避のため教

室は8月中旬頃迄長期に練習を中止せざるを得ませんでした、自主練習のみでした。

8月29日、上田・森川・益岡先生方と相談し、9月より月2回の練習を取り組む事とし、会員さんに連絡をしました。吟者は吟を元気に吟ずる事が一番と再認識している今日この頃です。



開催日 毎月第1・2・3土曜日(変更有) 14時～16時

場所 NTT西日本淀川ビル10階

アクセス 阪急十三駅(徒歩6分)

詩吟は皆が元気に・明るく・楽しく・健康第一です、皆さん見学に何時でもお越しください。ご連絡いただければ十三駅までお迎えに行きます

連絡先 自宅電話 06-6322-4885

携帯電話 090-2594-5443

支部長 大橋善一まで、お待ちしております。



ありがとう基金 おめでとうございます

お誕生月にメッセージとギフトをお送りしました。(郵送されています)

11月

米寿

中尾 幸枝(なにわ)
福井 満子(北摂)
中村 昭男(河内)
島野 昭三(北摂)
堀田恵美子(北摂)
安田 廣行(北摂)
小山 實(泉州)
山西 三男(河内)

喜寿

大熊 厚明(河内)
林崎 晴夫(北摂)
北野 良信(泉州)
森 隆弘(北摂)
北田 功(北摂)
小藪 嬉子(河内)
真山 秀雄(泉州)
芝岡 博子(北摂)
占部 瑤子(河内)
小濱 和子(なにわ)
根上 好江(河内)
村上 靖弘(河内)
魚住 之宏(河内)

永田 敏夫(泉州)
若松三樹夫(なにわ)
松村 豊(河内)
山下 勝(北摂)
金正 忠雄(河内)
伊藤 芳輝(北摂)
藤原 三行(泉州)

古希

畠山 純夫(河内)
近藤 晶紀(河内)
鬼塚 富雄(河内)
北川 潤子(河内)
鳥井 康生(北摂)
山口 間(なにわ)
前田 澄代(泉州)
亀山 定男(河内)
坂本 勇二(河内)
古儀 信一(なにわ)
田中 裕二(なにわ)
辰己 芳子(河内)
相馬 常春(泉州)
守川 博昭(北摂)
松本 光則(北摂)
川崎 泰裕(なにわ)
増田 正人(河内)

山縣 茂子(なにわ)
天川 良明(なにわ)
大島 史子(なにわ)
矢野喜代枝(なにわ)
有木 光代(北摂)
吉川 廣幸(泉州)
西岡 澄代(泉州)
山本婦美子(なにわ)
金森 保夫(河内)

12月

米寿

鷺森 通子(泉州)
西原 章雄(泉州)
松林千恵子(河内)
植野喜久恵(なにわ)
山本 利萬(河内)
山田 卓詮(なにわ)
平井 守(北摂)
大島 利治(なにわ)

喜寿

田中 博賢(泉州)
井原 正人(河内)
森 啓安(なにわ)

大西 博巳(泉州)
井上 良夫(北摂)
芦原 友治(北摂)
武田 清勝(北摂)
鍵田 敏明(河内)
林 良次(泉州)
中井 靖治(なにわ)
結城 弘(河内)
豊田 健(河内)
辻 三夫(北摂)
谷家 保夫(なにわ)
渡部 紀子(河内)
北田 雅一(河内)
角田 憲治(河内)
三宅 俊英(河内)
福井 正晴(泉州)
坂本 勝己(北摂)
樋口 義和(河内)
森政 英孝(北摂)

古希

林 正子(北摂)
徳永 英機(なにわ)
田村 次郎(河内)
亀井 一博(河内)
古川 博文(河内)

鬼頭 次雄(北摂)
広瀬 保(北摂)
河野キヨ子(河内)
山下 勝大(河内)
大野 晴夫(北摂)
松本 正昭(泉州)
山田 昇市(北摂)
前野 望(河内)
大垣 充敏(なにわ)
佐渡 美里(河内)
斧 勇雄(泉州)
宮崎 太一(泉州)
藤本 健次(河内)
北野 和伸(河内)
竹中 敏晴(泉州)
酒井 美佐(泉州)
中林 将承(北摂)
細井戸峰子(なにわ)
加藤 慶子(北摂)
山村 和子(北摂)
片上 武幸(泉州)
川口 美知(河内)
小西 利幸(泉州)
神原 文恵(北摂)

人の動き

新しい仲間です

(敬称略)

【河内ブロック】

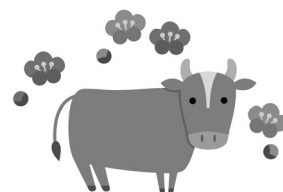
黒田 隆
川西 多恵子

【泉州ブロック】

伊佐木 弘

【なにわブロック】

岡田 清子



お悔やみ申し上げます。

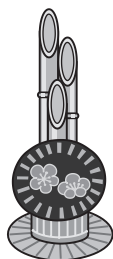
12月9日までに頂いた訃報連絡です。

なお、ご家族からの申し出により、掲載を控えている方もおられます。ご理解ください。

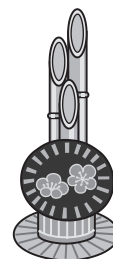
上田 達雄(河内ブロック)
谷井 洋子(なにわブロック)
竹内 勝治(北摂ブロック)
井戸 義明(河内ブロック)
北村 重吉(北摂ブロック)
深堀 大三郎(河内ブロック)
増田 繁子(なにわブロック)

藤原 修(泉州ブロック)
土井浦 英夫(河内ブロック)
中村 正子(河内ブロック)
林 安夫(河内ブロック)
岡嶋 秀和(北摂ブロック)
松浦 勝行(北摂ブロック)
理性院 誠(泉州ブロック)

藤岡 治雄(河内ブロック)
山内 良修(河内ブロック)
黒木 忠夫(河内ブロック)
中山 光次(北摂ブロック)
小森 康三(泉州ブロック)



4ブロックからの発信 (2021.1.1)



あけましておめでとうございます。
会員の皆さん、ご家族の皆さんにとって、お健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
私達、ブロック委員が「おもてなし」いたします。

会 長 中井 秀禮

副 会 長 有本 正行

事務局長 池尻 貞男

会計監査 菅野 初美

副 会 長 掛川 つねみ

事務局次長 岡田 ゆきゑ

会計監査 青木 育夫

事務局次長 坂田 俊郎

会計監査 辰巳 義明

事務局

池尻 貞男(事務局長)

河内ブロック

西脇 光廣(副会長)

西浦 豊(幹事)

泉州ブロック

杉町 亨(副会長)

梶原 一郎(ブロック委員)

北摂ブロック

槌本 勝由(副会長)

辻 好和(ブロック委員)

なにわブロック

益岡 勝(副会長)

市川 隆(ブロック委員)

摂河泉・クラブ
プロジェクトチーム

掛川 つねみ(副会長)

岡田 ゆきゑ(事務局次長)

河内ブロック

厨子 芳枝(幹事)

岡本 和子(ブロック委員)

泉州ブロック

中村 しげ子(幹事)

中井 千恵(ブロック委員)

北摂ブロック

石田 禮子(幹事)

松田 陽子(幹事)

なにわブロック

尾崎 八生(幹事)

波多野 雅代(幹事)

女性独自の平和行動
プロジェクトチーム

2020 年度 ブロック委員名簿

ブロック長 西脇 光廣(副会長) 副ブロック長 西浦 豊(幹事) 事務長 厨子 芳枝(幹事)

村上 寛	岡本 博文	図子 誠	中林 佳子	堀井 勇治	吉居 与司隆
泉 雄幸	奥村 忠弘	角野 秀幸	中村 博敏	松田 晴世	
今井 聖	小野 美枝子	武田 泰子	榎原 悦次	松村 善嗣	
今田 富喜子	桂木 文代	辰巳 義明	西川 広	溝田 正一	
裏山 恵三	金子 春代	寺木 桂三	西野 英二	南岡 清司	
大川 晃	川幡 保	寺島 正明	林野 泰子	村尾 正則	
岡本 和子	新谷 博一	中垣内 文継	半埜 定夫	山本 豊	

河内
ブロック

ブロック長 杉町 亨(副会長) 副ブロック長 中村しげ子(幹事) 事務長 藤田 文治(幹事)

青木 育夫	小谷 英子	中井 千恵	福西 輝男	中山 英治
東 明宏	佐脇 修学	中村 節夫	福井 満	山本 秀子
淡田 照子	清水 祐子	登 文男	松場 佐起子	吉村 良則
片上 武幸	竹埜 明博	服部 保雄	宮下 泰明	
梶原 一郎	谷口 勝	林 良次	山中 アキエ	

泉州
ブロック

ブロック長 槌本 勝由(副会長) 副ブロック長 石田 禮子(幹事) 事務長 松田 陽子(幹事)

東 やす江	北村 友行	竹村 いさを	橋本 智恵子	森上 茂則
乾 英治	北村 信行	辻 好和	馬場 駿多	森下 稔
上田 博和	小山 猛	手嶋 明	濱 善男	門口 忠敏
奥本 信博	塩見 健一	遠山 由美子	樋口 久美子	吉田 みち代
加藤 慶子	定本 津多子	中筋 康雄	藤直 数隆	
菅野 初美	高畑 和子	中田 かよ子	前田 勇	

北摂
ブロック

ブロック長 益岡 勝(副会長) 副ブロック長 尾崎 八生(幹事) 事務長 波多野雅代(幹事)

天野 喜代子	岡本 隆信	倉又 勉	外間 和子	堀井 剛
市川 隆	岡本 浩光	鴻上 清子	高田 英子	本田 節雄
井上 康	川下 康明	兒島 明季子	多田 明子	益田 晃宜
大橋 善一	北村 由里子	小林 祐喜子	太刀掛 敬	向井 さよ子
大橋 康子	楠 優子	芹川 敏雄	原 和人	村上 早苗

なにわ
ブロック

写真でみる1年 (2019.10～2020.9 記録)



125号(1月)



核廃絶1000万人署名活動



126号(3月)



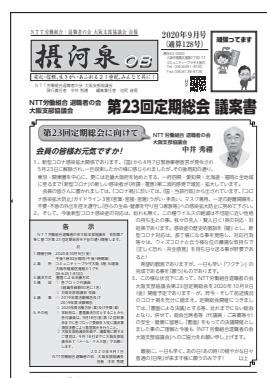
コロナ禍での戦いが始まる



127号(5・7月)



都構想学習会



128号(9月)



第12回幹事会



129号(11月)

樋口清二郎君
2021年7月奈良市議選挙へNTT労組組織結成70周年
1950年9月29日 全電通労組発足

編集後記

新年号の末尾の二〇一九年度の活動記録写真を掲載しようと「写真」を取り出したが、会議、イベントのすべてが自粛で開催できない(見送りなど)状況となり、困った話だ。会報誌の生命線でもある写真、「危うし」!

しかし、平和行動への取り組みで何とか、「退職者の会の会員」が丹精込めて作成した「折り鶴」が、情報労連を通じて現地に届けられ「献鶴」して頂けた。ありがたいことです。

また、毎年恒例の「淡輪愛の家餅つき大会」も利用者とスタッフだけの開催となりました。地域の方々への「お餅配り」も取りやめとのこと。今年もだめですかと「残念」の声……。

人との触れ合いも、組織運営もその原点は、対面が命(直接対話)だ。今流のメール、Zoomの活用もあります。が、やはり基本となる行動は、「正面を向いて」「話し合う」対面方式こそが意思疎通の原点である。当然、「飛沫との闘い」がここにある。コロナ禍での今、その行動も自粛し「感染リスク」を避けなければなりません。先の見えない「コロナウイルス感染拡大阻止」の取り組みは今後も続く。

あらゆる知恵を出し合い、触れ合うことのできる「ありがたさ」を「会」と「会員の手」で実現しましょう。

有本(文責)